

「情報公開文書」

公立陶生病院では、下記の臨床研究にカルテ情報を提供しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にご自身のカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

記

研究課題名：院内がん登録でみる愛知県のがん診療（施設別集計）

1. 研究の対象となる方

2008年から2023年に当センターまたは7.提供を行う者の範囲に記載した病院でがんの診断・治療をされた方

2. 研究期間

研究許可日から2026年3月31日

3. 研究目的

愛知県内の各拠点病院が保有する院内がん登録情報や診療情報（DPC情報等）を収集するしくみを構築し、その情報を活用して愛知県のがん医療の質を多面的に評価し、その成果を各拠点病院に還元し、愛知県のがん医療の向上につなげることを目的とします。

本成果は、各施設で診療が行われたがんの罹患、診療、転帰等の状況を的確に把握し治療の結果等を評価すること、および他の病院における評価と比較することにより、がん医療の質の向上を図るという効果が期待できます。さらには、成果を公表することにより、がん患者およびその家族の医療機関選択や、行政においてがん対策の企画立案やがん医療の分析評価に資することができます。

以上より、愛知県全体のがん医療の質を向上させることができます。

4. 研究方法

拠点病院ごとに下記の解析を行います。年次推移と部位別登録数、症例区分（診断のみ、診断治療、治療のみ等）、診断時住所別の登録数、年齢分布（年次推移も）、来院経路、発見経緯、部位別詳細解析、生存解析、がん標準治療実施率の算出を行います。

また、院内がん登録情報やDPC情報の保有する情報を用いて、相対生存率を元にした過剰死亡ハザードモデル等を適用することにより、各拠点病院の医療の質を評価します。

その他、下記のように、個別研究も実施します。

- ・愛知県の希少がんの実態把握に関する研究
- ・COVID-19感染症のがん診療への影響を評価する研究

- ・愛知県がん診療連携拠点病院等の院内がん登録と DPC の連結匿名化情報を活用した、精神疾患ががんの予後に与える影響を評価する研究
 - ・AYA 世代のがん診療の評価
- など

拠点病院ごとの集計ならびに愛知県内の全拠点病院の集計結果は、各拠点病院に還元するとともに、報告書としてまとめ冊子体または電子媒体（P D F ファイル）を各拠点病院へ配布します。さらに、患者さんの治療選択に役立てるため、報告書の内容について、愛知県がんセンターのホームページ上にある「愛知県がん診療連携協議会・院内がん登録部会」のページに掲載します。

報告書は、年次推移と部位別登録数、症例区分（診断のみ、診断治療、治療のみ等）、診断時住所別の登録数、年齢分布（年次推移も）、来院経路、発見経緯、部位別詳細解析 等の集計、ならびに男女別、ステージ別、年齢別等の生存率集計を含みます。

また、各拠点病院のニーズに応じたデータの提示とベンチマークの把握を可能にするため、収集した愛知県の院内がん登録データを使った集計結果に関するインターラクティブなウェブベースのプラットフォームを開発します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報内容（匿名化院内がん登録情報・DPC 情報：性別、生年月日、居住地の郵便番号、診断日、診断部位、組織型、UICC 病期分類、治療方法、転帰、併存症、等）

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

研究に関わる者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守し、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、この研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

研究対象者の個人情報は特定の個人を識別することができる記述等の削除又は置き換える等の加工を行い、識別する表は研究責任者が保管・管理します。加工した情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは適切に保管し、廃棄する場合は加工したまま廃棄します。

7. 研究組織（利用する者の範囲）

研究代表者

がん情報・対策研究分野 分野長 伊藤 秀美

研究分担者

総長 丹羽 康正
病院長 山本 一仁*1

| | | |
|-------------------------------|-----------|---------|
| 放射線 IVR 部 | 部長 | 佐藤 洋造*2 |
| 内視鏡部 | 部長 | 田近 正洋*3 |
| システム解析学分野 | 分野長 | 山口 類 |
| がん予防研究分野 | 分野長 | 松尾 恵太郎 |
| がん予防研究分野 | 主任研究員 | 小柳 友理子 |
| がん情報・対策研究分野 | 主任研究員 | 尾瀬 功 |
| がん情報・対策研究分野 | リサーチレジデント | 柘植 博之 |
| がん情報・対策研究分野 | 任意研修生 | 山田 裕士 |
| (岡山大学病院 精神科神経科 客員研究員／積善病院 医師) | | |
| 呼吸器内科部 | 部長 | 藤原 豊 |
| 呼吸器内科部 | 医長 | 松澤 令子 |
| 乳腺科部 | 部長 | 原 文堅 |
| 乳腺科部 | 医長 | 吉村 章代 |
| 乳腺科部 | 医員 | 小牧里恵 |

*1 愛知県がん診療連携拠点病院協議会 議長

*2 医療情報管理部 室長

*3 愛知県がん診療連携拠点病院協議会 院内がん登録部会 部会長

研究協力者

| | | |
|-------------|----|--------|
| がん情報・対策研究分野 | 技師 | 川浦 正規 |
| 運用部経営戦略課 | 課長 | 田代 一夫 |
| 運用部経営戦略課 | 主査 | 虫鹿 友規 |
| 医療情報管理部 | 主任 | 浅井 厚喜 |
| 医療情報管理部 | 主事 | 西水流 夏実 |

8. 情報提供機関

名古屋大学医学部附属病院（医事課診療録管理係 松田 健矢）

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院（管理局 事務部 診療情報管理課 坂利香）

名古屋市立大学病院（医事課 前田 佐知子）

名古屋医療センター（事務部企画課 横井 美加）

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院（診療情報管理課 神谷 美希）

中京病院（医療情報管理室 鳥居 智美）

名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター（医事課 浅井 友章）

海南病院（企画室 川合 智之）

藤田医科大学病院（臨床腫瘍科 河田 健司）

愛知医科大学病院（医療情報管理課 小野 祐介）

公立陶生病院（医事課医事企画係 和田 奈水瀬）

一宮市立市民病院（医事課 小川 慈子）
小牧市民病院（医療の質・安全管理室医療情報管理係 長谷川 篤美）
半田市立半田病院（医療情報管理室 木村 文）
豊田厚生病院（事務部企画室情報システム課 岡田 高明）
岡崎市民病院（医療情報室医療システム係 清水 千暖）
安城更生病院（副院長 新井 利幸）
豊橋市民病院（医療情報課 倉知 弥生）
大同病院（医療情報部 加藤 未帆）
名古屋記念病院（医療情報課病歴室 繁田 清楓）
名古屋掖済会病院（病歴管理課 中野 帆乃香）
中部労災病院（医事課 久野 愛実）
春日井市民病院（事務局医事課 倉坪 俊喜）
江南厚生病院（企画課 池田 洋輔）
トヨタ記念病院（診療情報支援グループ 東郷 えりみ）
刈谷豊田総合病院（事務部総務室 林 隆志）
豊川市民病院（経営企画室 石川 綾乃）
一宮西病院（病歴管理課 永田 純一）
公立西知多総合病院（医事課診療情報管理室 神谷 里佳）

9. お問い合わせ先

この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の医の倫理委員会、愛知県がんセンターの倫理審査委員会などにおいて審査、承認され、研究機関の長の許可を得ています。個人情報の安全保護については、万全の体制で管理され実施されます。

本研究に関するご質問等がありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 医事課医事企画係 和田 奈水瀬
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139